

第4期あきた文化振興ビジョン概要

1 策定趣旨及び期間

【策定の趣旨】本ビジョンは、中長期的な視点から、取組の方向性等を明らかにし、文化芸術の振興を図る施策を効果的に展開するために策定する。

【計画期間】 令和8年度～令和11年度（4年間）

2 位置づけ

本ビジョンは、「秋田県総合計画」を文化の観点から補完する個別計画とするほか、文化芸術基本法で策定が努力義務とされている「地方文化芸術推進基本計画」として位置づける。

3 施策及び指標等

基本目標 県民が文化芸術を存分に楽しみ、彩り豊かな秋田を創り出す

成果指標（全体指標）

○文化芸術を鑑賞している人の割合
R7実績値 61.6% → R11目標値 70.0%

○文化芸術活動を行っている人の割合
R7実績値 23.9% → R11目標値 30.1%

施策1 県民が文化芸術に親しむ機会の充実

方向性1 文化芸術を鑑賞・体験する機会の充実

- ・ミルハスやアトリオン音楽ホールの特性をいかした各種公演等の開催・誘致
- ・大学等と連携して行うアウトリーチの実施等

方向性2 文化芸術活動への参加機会の確保と活動促進

- ・文化芸術事業への助成や後援の実施
- ・地域で活動する団体等によるアウトリーチ活動の多面的な展開の支援等

方向性3 県内公立文化施設の利用促進

- ・秋田県公立文化施設協議会や秋田県博物館等連絡協議会の活動を通じた連携強化
- ・美術館・博物館の収蔵資料のデジタル化を推進等

成果指標（施策1）

- 文化芸術イベントへの参加者数（県関与分）
R6実績値 403,173人 → R11目標値 430,000人
- 県立美術館・近代美術館等の来館者数
R5実績値 262,755人 → R11目標値 290,000人



施策2 文化芸術活動による秋田の魅力の磨き上げ

方向性1 文化芸術活動の顕彰等による創作活動の促進

- ・公募型事業の実施を通じた創作・表現活動の意欲や技量の向上促進
- ・各種表彰制度による文化芸術分野における優れた活動や作品の顕彰等

方向性2 秋田の文化芸術の魅力発信

- ・「ブンカDEゲンキチャンネル」での動画等の配信を通じた本県の文化芸術の魅力の効果的な発信
- ・動画投稿サイトやSNSの活用等により本県の文化芸術の魅力発信に寄与している団体の活動への助成等

方向性3 文化芸術による交流人口・関係人口の拡大

- ・県内外からの誘客を図る民間団体の取組への助成
- ・劇団の公演を活用した本県の魅力の発信等

成果指標（施策2）

- 「ブンカDEゲンキチャンネル」投稿動画の年間視聴回数
R6実績値 114,866回 → R11目標値 200,000回



施策3 文化の継承と次代を担う人材の育成

方向性1 文化芸術を担う人材や若手アーティストの育成と発表の場の創出

- ・様々な分野の若手アーティスト等への実績創出の伴走支援や実践的な手法による担い手育成の取組
- ・若手アーティスト等の活動を支える基盤づくりに向けたサポート体制の構築等

方向性2 学校における文化芸術活動・体験の充実

- ・学校における音楽・美術分野のアウトリーチの実施による文化芸術活動・体験の機会の提供
- ・美術館・博物館のセカンドスクールの利用の推進等

方向性3 文化遺産の保存・活用の推進

- ・観光分野と連携したユネスコ無形文化遺産や世界文化遺産等の価値や魅力の発信
- ・保存団体や劇団等と連携した民俗芸能・伝統文化の継承を目的とした事業の実施等

成果指標（施策3）

- 支援や育成の取組の対象となった若者・若手アーティストの数
R6実績値 15人 → R11目標値 20人
- 国・県指定等文化財の件数
R6実績値 825件 → R11目標値 836件

4 進行管理

施策の達成状況は、成果指標による定量的な評価、個別事業の質的な評価を行い、有識者からなる協議会へ報告し、検証を受け、次年度以降の事業の見直しに反映します。